



たくほん 拓本ってなに？

たくほんとは、すみ かみ つか ものかたち もよう うつ 拓本とは、墨と紙を使って、物のかたちや模様を写しとることです。今ではコピー機や写真を使って、物のかたちや模様を写すことができますが、昔は手で書き写すか、拓本をとっていました。

「湿らせてとる拓本」  
 たくほんをとるものうへかみ  
 拓本をとる物の上に紙をのせて、  
 みず しめ あと すみ  
 水で湿らせた後、墨をつけた  
 たんぽでポンポン叩いて  
 かたちや模様を写しとります。



たくほん どうぐ 拓本の道具

しめ たくほん どうぐ 湿らせてとる拓本の道具

- ・紙（書道で使う薄手の紙）→使いやすいサイズに切っておこう！
- ・拓本墨（油と混ぜて煮詰めた特別な墨）→スタンプインクでもOK！
- ・タンポ → タンポの作り方も動画で紹介中！
- ・筆

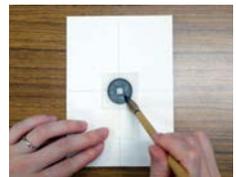
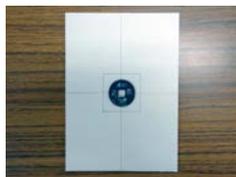
動画では、  
 おうちにあるものを使って  
 拓本をとる方法を  
 紹介しています。

- ・水差し
- ・コットン
- ・マット（すべり止め用）
- ・拓本にとるもの（お金）

たくほん 拓本をとってみよう！

しめ たくほん ほうほう 湿らせてとる拓本の方法

- ① お金をえらぶ（写真はレプリカ）
- ② マットの上の目印にあわせてお金を置く
- ③ お金の上に紙をのせる
- ④ 筆に水をつけてお金のかたちになぞる



- ⑤ コットンで余分な水分をとる
- ⑥ タンポに墨をつける
- ⑦ タンポどうしをこすりつけて、なじませる
- ⑧ タンポでお金の上をポンポンする



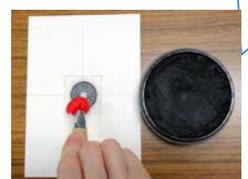
お金と紙をぴったりくっつけよう！



スタンプインクでも試してみよう！

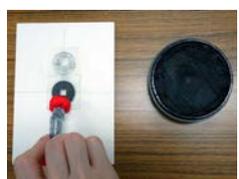


余分な墨を落とそう！



- ⑨ お金のうらがわも同じように拓本にとる
- ⑩ しっかりかわかす

今回使用したのは「和同開珎」のレプリカだよ！



おなじ大きさにうつしとれるよ！

